

サルの作り方

耳や手の部分はしぼりひねりを使います。細かい所でちょっとした工夫が必要です。
手の切り離し方は、入門編2/2に詳しく載っています。

注意点

から順番に作って下さい。
難しい所や解らない所は、入門編1/2, 2/2を参考にして下さい。
用紙右上に書いてある各パーツの長さは、あくまでも目安です。空気を入れる量やお好みによって長さを調節して下さい。

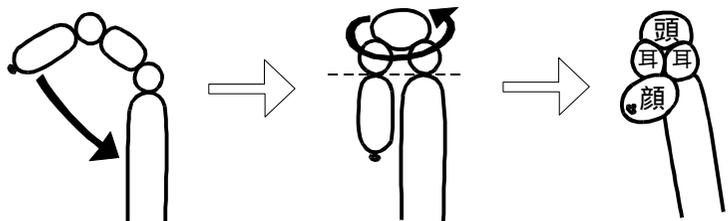
12cmぐらい残してふくらまします。



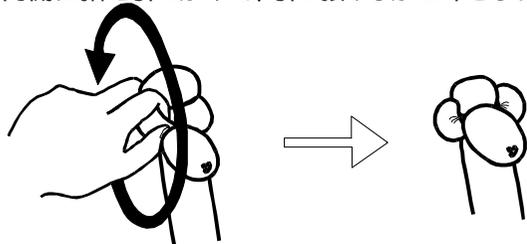
顔、耳、頭をそれぞれ7cm、3cm、5cmの所でねじる。



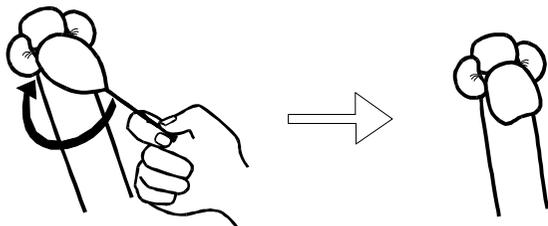
同士で重ねてねじります。



耳の内側に指を引っかけて、引っ張りながら耳をひねってしぼる。(両耳)



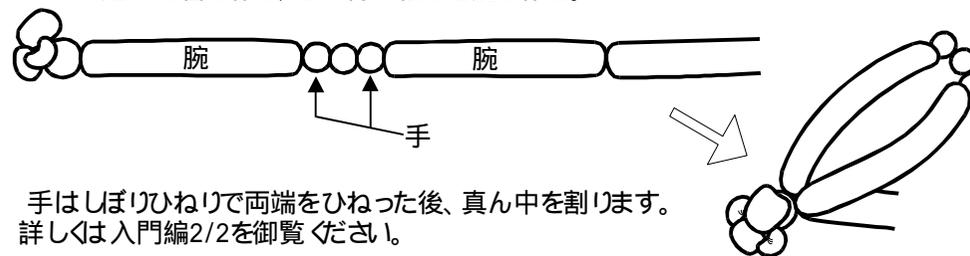
顔の結び目の部分を頭の付け根に巻き付ける。



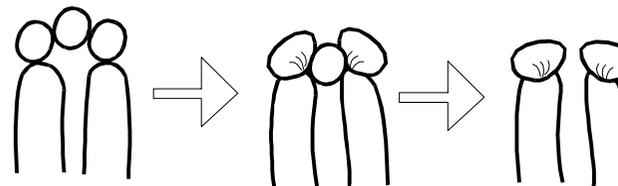
各パーツの目安の長さ



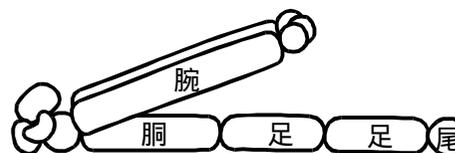
4cmぐらいの首を作り、その付け根から腕を作る。



手はしぼりひねりで両端をひねった後、真ん中を割ります。詳しくは入門編2/2を御覧ください。



胴を作った後、足をたらこひねりで作り、残った部分が尾になります。



出来上がり

